

《事務事業の手段と活動指標》【18】

事務事業を構成する細事業	手段(細事業の具体的内容)	活動指標	単位	H21実績	H22実績	H23実績	H24計画
① 社会教育指導員活動事業	放課後子ども教室に参加し、適正な指導を行う。	参加回数	回		20	20	20
②							
③							
④							
⑤							

《事務事業の成果》【19】

成果指標(意図の数値化)	計算方法又は説明	単位	H21目標	H22目標	H23目標	H24目標
			H21実績	H22実績	H23実績	H24実績
1 助言回数	社会教育事業に対する、指導員の指導・助言	回		40	40	50
				40	40	
2						

《事務事業の評価》

評価項目		評価の視点	評価	評価の説明
妥当性	実施主体の妥当性【20】	市が実施すべき事業か。また、民間やNPO等他の団体で実施できないか。	<input type="checkbox"/> 問題あり <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし	社会教育行政を推進するうえで、適切な指導者を欠く状況になる恐れがある。
	目的の妥当性【21】	税金を使って達成する目的か。また、役割が薄れていないか。	<input type="checkbox"/> 問題あり <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし	
	廃止・休止の影響【22】	事業を止めた場合、市民の生命、財産、権利等が脅かされる恐れがあるか。	<input checked="" type="checkbox"/> 影響あり <input type="checkbox"/> 影響なし	
有効性	目標の達成度【23】	成果指標の目標値は達成できたか。	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 未達成	放課後子ども教室開催のために、運営会議や、教室の現場における助言は、有効である。
	成果向上の余地【24】	成果がもっと上がる余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	上位施策への貢献度【25】	上位施策の目的達成に貢献しているか。	<input checked="" type="checkbox"/> 十分 <input type="checkbox"/> 不十分	
効率性	コスト低減の余地【26】	コストの低減について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	簡素化の余地はないが、社会教育委員・研修事業との統合については、検討の余地あり。
	民間の活用の余地【27】	民間委託など民間活力の活用について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	執行方法改善の余地【28】	事務事業の執行上、簡素化又は改善できるプロセスはないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	事業統合の余地【29】	類似する他の事務事業との統合について、これ以上検討の余地はないか。	<input checked="" type="checkbox"/> 余地あり <input type="checkbox"/> 余地なし	
公平性	受益者負担の余地【30】	受益者負担について、これ以上検討の余地はないか。また、対象、負担額等は適切か。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	受益者負担は適切ではない。

《今後の方向性と改善》

今後の方向性【31】	<input type="checkbox"/> 拡充して継続 <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 縮小を検討 <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討 <input type="checkbox"/> 細事業の効率化【 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 民間活用 <input type="checkbox"/> 他事業と統合 <input type="checkbox"/> 廃止 】
判断理由及び見直し・改善の具体的内容	社会教育事業全般にわたり、経験をもとにした指導、会議等における助言をいただいている。
昨年からの見直し・改善状況【32】	なし

《事務事業の手段と活動指標》【18】

事務事業を構成する細事業	手段(細事業の具体的内容)	活動指標	単位	H21実績	H22実績	H23実績	H24計画
① 社会教育委員活動及び研修事業	社会教育委員会議及び社会教育研修事業への参加	参加回数	回		7	7	9
②							
③							
④							
⑤							

《事務事業の成果》【19】

成果指標(意図の数値化)	計算方法又は説明	単位	H21目標	H22目標	H23目標	H24目標
			H21実績	H22実績	H23実績	H24実績
1 社会教育委員参加の延べ人数	社会教育事業に関する、社会教育委員の参加延べ人数	人		40	40	40
				30	30	
2						

《事務事業の評価》

評価項目		評価の視点	評価	評価の説明
妥当性	実施主体の妥当性【20】	市が実施すべき事業か。また、民間やNPO等他の団体で実施できないか。	<input type="checkbox"/> 問題あり <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし	教育委員会からの諮問を要する事案が発生した場合、その諮問に応じる機能がなくなる恐れがある。
	目的の妥当性【21】	税金を使って達成する目的か。また、役割が薄れていないか。	<input type="checkbox"/> 問題あり <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし	
	廃止・休止の影響【22】	事業を止めた場合、市民の生命、財産、権利等が脅かされる恐れがあるか。	<input checked="" type="checkbox"/> 影響あり <input type="checkbox"/> 影響なし	
有効性	目標の達成度【23】	成果指標の目標値は達成できたか。	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 未達成	研修等へのより積極的な参加を促すことで社会教育事業への、助言・指導力が向上する。
	成果向上の余地【24】	成果がもっと上がる余地はないか。	<input checked="" type="checkbox"/> 余地あり <input type="checkbox"/> 余地なし	
	上位施策への貢献度【25】	上位施策の目的達成に貢献しているか。	<input checked="" type="checkbox"/> 十分 <input type="checkbox"/> 不十分	
効率性	コスト低減の余地【26】	コストの低減について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	社会教育指導員活動事業との統合が検討できる。
	民間の活用の余地【27】	民間委託など民間活力の活用について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	執行方法改善の余地【28】	事務事業の執行上、簡素化又は改善できるプロセスはないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	事業統合の余地【29】	類似する他の事務事業との統合について、これ以上検討の余地はないか。	<input checked="" type="checkbox"/> 余地あり <input type="checkbox"/> 余地なし	
公平性	受益者負担の余地【30】	受益者負担について、これ以上検討の余地はないか。また、対象、負担額等は適切か。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	受益者負担は適切ではない。

《今後の方向性と改善》

今後の方向性【31】	<input type="checkbox"/> 拡充して継続 <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 縮小を検討 <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討 <input type="checkbox"/> 細事業の効率化【 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 民間活用 <input type="checkbox"/> 他事業と統合 <input type="checkbox"/> 廃止 】
判断理由及び見直し・改善の具体的内容	社会教育事業全般にわたり、経験をもとにした、貴重な意見を社会教育事業運営に活かしている。
昨年からの見直し・改善状況【32】	なし

《事務事業の手段と活動指標》【18】

事務事業を構成する細事業	手段(細事業の具体的内容)	活動指標	単位	H21実績	H22実績	H23実績	H24計画
① 市子ども会連合会庶務事業	総会・理事会開催の事務的作業の補助、主催大会開催への人的支援	開催事業への参加者数	人		1280	1680	1700
② 市PTA連絡協議会庶務事業	総会・理事会開催の事務的、及び人的な作業の補助	開催事業への参加者数	人		470	470	500
③ 青少年育成市民会議事務局庶務事業	総会・運営委員会開催の事務的作業の補助、主催大会開催への人的支援	開催事業への参加者数	人		280	280	300
④ 女性の会助成金交付事業	女性の会助成金交付、女性の会育成に関する情報提供、女性の会団体間交流の開催	女性の会助成金の交付団体数	団体		5	6	10
⑤ 家庭教育講演会による委託事業	家庭教育に関わる講演会を開催させる	開催回数	回		6	6	6

《事務事業の成果》【19】

成果指標(意図の数値化)	計算方法又は説明	単位	H21目標	H22目標	H23目標	H24目標
			H21実績	H22実績	H23実績	
1 社会教育活動推進団体数	社会教育団体の構成団体数	団体		18	18	18
				13	14	
2						

《事務事業の評価》

評価項目	評価の視点	評価	評価の説明
妥当性	実施主体の妥当性【20】 市が実施すべき事業か。また、民間やNPO等他の団体で実施できないか。	<input type="checkbox"/> 問題あり <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし	社会教育団体の活動は、青少年の健全な育成、地域の活性化のために必要。
	目的の妥当性【21】 税金を使って達成する目的か。また、役割が薄れていないか。	<input type="checkbox"/> 問題あり <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし	
	廃止・休止の影響【22】 事業を止めた場合、市民の生命、財産、権利等が脅かされる恐れがあるか。	<input checked="" type="checkbox"/> 影響あり <input type="checkbox"/> 影響なし	
有効性	目標の達成度【23】 成果指標の目標値は達成できたか。	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 未達成	目標の達成には近いが、玉名市女性の会助成金交付団体は、更に拡充を図りたい。
	成果向上の余地【24】 成果がもっと上がる余地はないか。	<input checked="" type="checkbox"/> 余地あり <input type="checkbox"/> 余地なし	
	上位施策への貢献度【25】 上位施策の目的達成に貢献しているか。	<input checked="" type="checkbox"/> 十分 <input type="checkbox"/> 不十分	
効率性	コスト低減の余地【26】 コストの低減について、これ以上検討の余地はないか。	<input checked="" type="checkbox"/> 余地あり <input type="checkbox"/> 余地なし	補助金額及び社会教育団体への人的支援内容については、実情に応じて、見直すことを検討する余地がある。
	民間の活用の余地【27】 民間委託など民間活力の活用について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	執行方法改善の余地【28】 事務事業の執行上、簡素化又は改善できるプロセスはないか。	<input checked="" type="checkbox"/> 余地あり <input type="checkbox"/> 余地なし	
	事業統合の余地【29】 類似する他の事務事業との統合について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
公平性	受益者負担の余地【30】 受益者負担について、これ以上検討の余地はないか。また、対象、負担額等は適切か。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	受益者負担は適切ではない。

《今後の方向性と改善》

今後の方向性【31】	<input type="checkbox"/> 拡充して継続 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 縮小を検討 <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討 <input checked="" type="checkbox"/> 細事業の効率化【 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 民間活用 <input type="checkbox"/> 他事業と統合 <input type="checkbox"/> 廃止 】
判断理由及び見直し・改善の具体的内容	社会教育団体活動の妥当性、必要性があるため。
昨年からの見直し・改善状況【32】	玉名市女性の会助成金支援事業のなお一層の周知を図り団体としての、交付申請を推進する。

《事務事業の手段と活動指標》【18】

事務事業を構成する細事業	手段(細事業の具体的内容)	活動指標	単位	H21実績	H22実績	H23実績	H24計画
① 視聴覚教育推進事業	視聴覚機材・映像ソフトの貸し出し、維持管理。	啓発回数	回		0	0	5
②							
③							
④							
⑤							

《事務事業の成果》【19】

成果指標(意図の数値化)	計算方法又は説明	単位	H21目標	H22目標	H23目標	H24目標
			H21実績	H22実績	H23実績	H24実績
1 貸し出し件数	視聴覚機材等の貸し出し件数	件		5	5	5
				2	2	
2 教材数	貸し出し可能な教材数	点		54	54	54
				54	54	

《事務事業の評価》

評価項目		評価の視点	評価	評価の説明
妥当性	実施主体の妥当性【20】	市が実施すべき事業か。また、民間やNPO等他の団体で実施できないか。	<input type="checkbox"/> 問題あり <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし	社会教育団体との連携の点からも、行政での実施が妥当。
	目的の妥当性【21】	税金を使って達成する目的か。また、役割が薄れていないか。	<input type="checkbox"/> 問題あり <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし	
	廃止・休止の影響【22】	事業を止めた場合、市民の生命、財産、権利等が脅かされる恐れがあるか。	<input checked="" type="checkbox"/> 影響あり <input type="checkbox"/> 影響なし	
有効性	目標の達成度【23】	成果指標の目標値は達成できたか。	<input type="checkbox"/> 達成 <input checked="" type="checkbox"/> 未達成	視聴覚機材貸し出し方法などについて、周知(宣伝)不足が考えられる。視聴覚機材の活用法などを、社会教育団体に周知していく余地がある。
	成果向上の余地【24】	成果がもっと上がる余地はないか。	<input checked="" type="checkbox"/> 余地あり <input type="checkbox"/> 余地なし	
	上位施策への貢献度【25】	上位施策の目的達成に貢献しているか。	<input type="checkbox"/> 十分 <input checked="" type="checkbox"/> 不十分	
効率性	コスト低減の余地【26】	コストの低減について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	機材の修繕代の予算など、必要最低限の措置を講じている。
	民間の活用の余地【27】	民間委託など民間活力の活用について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	執行方法改善の余地【28】	事務事業の執行上、簡素化又は改善できるプロセスはないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	事業統合の余地【29】	類似する他の事務事業との統合について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
公平性	受益者負担の余地【30】	受益者負担について、これ以上検討の余地はないか。また、対象、負担額等は適切か。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	受益者負担は適切ではない。

《今後の方向性と改善》

今後の方向性【31】	<input type="checkbox"/> 拡充して継続 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 縮小を検討 <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討 <input checked="" type="checkbox"/> 細事業の効率化【 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 民間活用 <input type="checkbox"/> 他事業と統合 <input type="checkbox"/> 廃止 】
判断理由及び見直し・改善の具体的内容	社会教育活動を推進、啓発していくために、映像・音声の活用は必要であるので、積極的な利用啓発を図って 社会教育団体への貸し出し数の増加を図る。
昨年からの見直し・改善状況【32】	視聴覚機材の活用の周知方法。

《事務事業の手段と活動指標》【18】

事務事業を構成する細事業	手段(細事業の具体的内容)	活動指標	単位	H21実績	H22実績	H23実績	H24計画
① 学校支援地域本部事業	学校支援活動内容の多様性を図る	支援要請種目数	種類		8	8	10
②							
③							
④							
⑤							

《事務事業の成果》【19】

成果指標(意図の数値化)	計算方法又は説明	単位	H21目標	H22目標	H23目標	H24目標
			H21実績	H22実績	H23実績	H24実績
1 教職員が児童・生徒に向き合うために増えた時間数	学校側からの支援要請に支援員が対応した時間	時間		250	250	250
2				221	285	

《事務事業の評価》

評価項目		評価の視点	評価	評価の説明
妥当性	実施主体の妥当性【20】	市が実施すべき事業か。また、民間やNPO等他の団体で実施できないか。	<input type="checkbox"/> 問題あり <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし	学校教職員の、作業負担を軽減し、児童・生徒と、向き合う時間を増やす狙いには 妥当性がある。
	目的の妥当性【21】	税金を使って達成する目的か。また、役割が薄れていないか。	<input type="checkbox"/> 問題あり <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし	
	廃止・休止の影響【22】	事業を止めた場合、市民の生命、財産、権利等が脅かされる恐れがあるか。	<input type="checkbox"/> 影響あり <input checked="" type="checkbox"/> 影響なし	
有効性	目標の達成度【23】	成果指標の目標値は達成できたか。	<input type="checkbox"/> 達成 <input checked="" type="checkbox"/> 未達成	支援員が十分確保できず学校からの全ての要望にこたえられなかったため。地域からの事業に協力いただく支援員の人員層が必要。また、モデル事業として19年度から実施しているが新たな事業の広がりも見えない
	成果向上の余地【24】	成果がもっと上がる余地はないか。	<input checked="" type="checkbox"/> 余地あり <input type="checkbox"/> 余地なし	
	上位施策への貢献度【25】	上位施策の目的達成に貢献しているか。	<input type="checkbox"/> 十分 <input checked="" type="checkbox"/> 不十分	
効率性	コスト低減の余地【26】	コストの低減について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	連携会議の開催回数の見直し」や支援不足の解消のためにPTA新聞等での周知方法の見直しや、支援事業に協力いただく新たな支援員の開拓、増員。事業を運営するにあたっての事務手続きの簡素化を検討する必要がある。
	民間の活用の余地【27】	民間委託など民間活力の活用について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	執行方法改善の余地【28】	事務事業の執行上、簡素化又は改善できるプロセスはないか。	<input checked="" type="checkbox"/> 余地あり <input type="checkbox"/> 余地なし	
	事業統合の余地【29】	類似する他の事務事業との統合について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
公平性	受益者負担の余地【30】	受益者負担について、これ以上検討の余地はないか。また、対象、負担額等は適切か。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	根本的に受益者負担の事業ではない

《今後の方向性と改善》

今後の方向性【31】	<input type="checkbox"/> 拡充して継続 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 縮小を検討 <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討 <input checked="" type="checkbox"/> 細事業の効率化【 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 民間活用 <input type="checkbox"/> 他事業と統合 <input type="checkbox"/> 廃止 】
判断理由及び見直し・改善の具体的内容	支援事業実施を計画している、市内3小学校と1中学校の中で、1小学校が、支援員の不足で実施できていないので、支援員を増加し、実施校拡充して継続を図る。
昨年からの見直し・改善状況【32】	支援要請種目内容について、学校側には、率直な希望・支援要請を出していただくよう呼びかけている。

《事務事業の手段と活動指標》【18】

事務事業を構成する細事業	手段(細事業の具体的内容)	活動指標	単位	H21実績	H22実績	H23実績	H24計画
① 放課後子ども教室推進事業	小学校の空き教室を利用して、教科学習や、体験活動を行う	放課後子ども教室実施校数	校	4	3	3	4
②							
③							
④							
⑤							

《事務事業の成果》【19】

成果指標(意図の数値化)	計算方法又は説明	単位	H21目標	H22目標	H23目標	H24目標
			H21実績	H22実績	H23実績	H24実績
1 参加児童、保護者、学習アドバイザーへの意識調査(アンケート)	意識調査の結果、次回開催へ向けての賛同度合い	%		100	100	100
2 参加児童数	教室開講日の出席者数	人		80	60	80
					66	

《事務事業の評価》

評価項目	評価の視点	評価	評価の説明
妥当性	実施主体の妥当性【20】 市が実施すべき事業か。また、民間やNPO等他の団体で実施できないか。	<input type="checkbox"/> 問題あり <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし	学校、地域との連携が不可欠であるため 行政の施策として行うことが妥当である。
	目的の妥当性【21】 税金を使って達成する目的か。また、役割が薄れていないか。	<input type="checkbox"/> 問題あり <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし	
	廃止・休止の影響【22】 事業を止めた場合、市民の生命、財産、権利等が脅かされる恐れがあるか。	<input type="checkbox"/> 影響あり <input checked="" type="checkbox"/> 影響なし	
有効性	目標の達成度【23】 成果指標の目標値は達成できたか。	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 未達成	地域からのご協力を更に募ることにより、実施校区を増やすこと。
	成果向上の余地【24】 成果がもっと上がる余地はないか。	<input checked="" type="checkbox"/> 余地あり <input type="checkbox"/> 余地なし	
	上位施策への貢献度【25】 上位施策の目的達成に貢献しているか。	<input checked="" type="checkbox"/> 十分 <input type="checkbox"/> 不十分	
効率性	コスト低減の余地【26】 コストの低減について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	謝金、体験活動材料費など、十分な予算措置もされていない現段階で、簡素化できる余地はない。
	民間の活用の余地【27】 民間委託など民間活力の活用について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	執行方法改善の余地【28】 事務事業の執行上、簡素化又は改善できるプロセスはないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	事業統合の余地【29】 類似する他の事務事業との統合について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
公平性	受益者負担の余地【30】 受益者負担について、これ以上検討の余地はないか。また、対象、負担額等は適切か。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	根本的に受益者負担の事業ではない

《今後の方向性と改善》

今後の方向性【31】	<input checked="" type="checkbox"/> 拡充して継続 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 縮小を検討 <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討 <input type="checkbox"/> 細事業の効率化【 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 民間活用 <input type="checkbox"/> 他事業と統合 <input type="checkbox"/> 廃止 】
判断理由及び見直し・改善の具体的内容	放課後子ども教室を実施することは、放課後の安全、安心した場所をつくることにもつながり、地域の方の参画を得るりことから、交流にもなり、子どもたちが心豊かで健やかに育まれる環境を推進することになり、今後も、拡充して継続する。
昨年からの見直し・改善状況【32】	運営方法やプログラム作成に関しては、コーディネーターの自主性を尊重した内容で設定する。

事務事業事後評価表

確認済

《基本情報》

事務事業の名称 【1】	人権教育啓発推進研修事業		担当課 【2】	生涯学習課						
総合計画での位置付け 【3】	基本目標(章)	③人を育むまちづくり						基幹プロジェクト【4】		
	主要施策(節)	(2) 社会教育の充実								
	施策区分	(3) 社会体制の充実								
実施の根拠 (複数回答可) 【5】	<input type="checkbox"/> 市長公約 <input type="checkbox"/> 新市建設計画【 年度予定 金額 千円】 									
		<input type="checkbox"/> 法令、県・市条例等【								
		<input checked="" type="checkbox"/> その他の計画【 玉名市人権教育・啓発基本計画		<input type="checkbox"/> 該当なし						
事業区分 【6】	<input checked="" type="checkbox"/> ソフト事業 <input type="checkbox"/> 義務的事業 <input type="checkbox"/> 建設・整備事業 <input type="checkbox"/> 施設の維持管理事業									
		<input type="checkbox"/> 内部管理事務 <input type="checkbox"/> 計画等の策定事務								
会計区分 【7】	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別・企業会計【		款	10	項	5	目	1	細目	9

《事務事業の目的》

事務事業の実施背景(どのような問題又はニーズがあるのか) 【8】	同和問題をはじめ様々な分野での差別や偏見の解消のための取組みが行われてきたが、依然として、職場、地域社会などで人権に関わる問題が引き起こされ、当然の権利である基本的人権が十分に保障されていない 事実がある。
対象(誰、何に対して) 【9】	市民、小・中学生、学校教職員
意図(どのような状態にしたいのか) 【10】	正しい理解と認識をもって人権意識を高める。

《事務事業の概要》

事業期間 【11】	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返し <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 【 年度】 【 H17 年度から】 【 年度～ 年度まで】
事業主体 【12】	<input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> 県 <input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 民間 <input type="checkbox"/> その他【
実施方法 【13】	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金等交付 <input type="checkbox"/> その他【 開催事業協力】
事務事業の具体的内容 【14】	市人権教育推進協議会への、委託金の支出。市人権教育推進協議会総会開催の人的支援。人権教育研究大会の開催。人権・同和教育各研修会への参加。人権週間における、街頭啓発活動(啓発チラシ、グッズの配布)
事務事業を構成する細事業 【15】	
⇒	
① 市人権教育推進協議会事務局庶務事業	
② 人権教育推進啓発事業	
③ 人権教育研修事業	
④ 市町村人権同和教育協議会事業	
⑤	

《事務事業実施に係るコスト》

		H21年度決算	H22年度決算	H23年度決算	H24年度予算	全体計画
投入コスト	事業費(千円) 【16】	国庫支出金				
		県支出金				
		起債				
		受益者負担				
		その他				
		一般財源		1,775	2,107	3,032
小計		0	1,775	2,107	3,032	0
人件費 【17】	職員人工数		0.62	0.47	0.47	
	職員の年間平均給与額(千円)	5,811	5,691	5,691	5,691	
	臨時・非常勤職員人件費(千円)					
小計		0	3,528	2,675	2,675	
合計		0	5,303	4,782	5,707	

《事務事業の手段と活動指標》【18】

事務事業を構成する細事業	手段(細事業の具体的内容)	活動指標	単位	H21実績	H22実績	H23実績	H24計画
① 市人権教育推進協議会事務局庶務事業	人権教育研究大会の開催	開催事業数	回		1	1	1
② 人権教育の推進啓発事業	人権啓発週間における、啓発チラシ、グッズの配布	啓発活動日数	日		4	4	4
③ 人権教育の推進啓発並びに研修事業	研修会(講話会)の開催、研修会への参加	開催・参加回数	回		15	17	20
④ 市町村人権同和教育協議会事業	協議会主催の研修会への参加	参加回数	回		3	3	5
⑤							

《事務事業の成果》【19】

成果指標(意図の数値化)	計算方法又は説明	単位	H21目標	H22目標	H23目標	H24目標
			H21実績	H22実績	H23実績	H24実績
1 人権教育研究大会の参加者に対する意識調査	意識調査の結果、大会開催についての賛同者数割合	%		90	90	90
2 人権教育研究大会への参加者数	参加者数	人		500	500	600

《事務事業の評価》

評価項目		評価の視点	評価	評価の説明
妥当性	実施主体の妥当性【20】	市が実施すべき事業か。また、民間やNPO等他の団体で実施できないか。	<input type="checkbox"/> 問題あり <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし	様々な差別や偏見を排除するために、実施すべき事業である。
	目的の妥当性【21】	税金を使って達成する目的か。また、役割が薄れていないか。	<input type="checkbox"/> 問題あり <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし	
	廃止・休止の影響【22】	事業を止めた場合、市民の生命、財産、権利等が脅かされる恐れがあるか。	<input checked="" type="checkbox"/> 影響あり <input type="checkbox"/> 影響なし	
有効性	目標の達成度【23】	成果指標の目標値は達成できたか。	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 未達成	人権教育研究大会への、更なる多数の参加者を募る。
	成果向上の余地【24】	成果がもっと上がる余地はないか。	<input checked="" type="checkbox"/> 余地あり <input type="checkbox"/> 余地なし	
	上位施策への貢献度【25】	上位施策の目的達成に貢献しているか。	<input checked="" type="checkbox"/> 十分 <input type="checkbox"/> 不十分	
効率性	コスト低減の余地【26】	コストの低減について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	啓発活動には、多くの場面での啓発グッズの配布を行うことにより、効率性が上がることが期待できる。
	民間の活用の余地【27】	民間委託など民間活力の活用について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	執行方法改善の余地【28】	事務事業の執行上、簡素化又は改善できるプロセスはないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	事業統合の余地【29】	類似する他の事務事業との統合について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
公平性	受益者負担の余地【30】	受益者負担について、これ以上検討の余地はないか。また、対象、負担額等は適切か。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	根本的に受益者負担の事業ではない

《今後の方向性と改善》

今後の方向性【31】	<input type="checkbox"/> 拡充して継続 <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 縮小を検討 <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討 <input type="checkbox"/> 細事業の効率化【 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 民間活用 <input type="checkbox"/> 他事業と統合 <input type="checkbox"/> 廃止 】
判断理由及び見直し・改善の具体的内容	人権意識の高揚は豊かな市民生活を実現するための重要な課題であり、市民一人ひとりが、人権について正しく理解、認識し、共生の社会を目指すため、人権を基本に捉えた行政を推進することが必要のため。
昨年からの見直し・改善状況【32】	啓発活動の更なる推進。

《事務事業の手段と活動指標》【18】

事務事業を構成する細事業	手段(細事業の具体的内容)	活動指標	単位	H21実績	H22実績	H23実績	H24計画
① 青少年センター事務局庶務事業	関係機関との運営調整、研修会等への参加に伴う庶務	街頭補導回数	回		237	237	237
② 社会を明るくする運動事業	広報車巡回や幟旗設置などによる啓発活動。	広報車巡回回数	回		2	2	2
③ 玉名広域補導連絡協議会事務局庶務事業	定例会・研修会開催の準備	定例会・研修会開催回数	回		8	9	10
④							
⑤							

《事務事業の成果》【19】

成果指標(意図の数値化)	計算方法又は説明	単位	H21目標	H22目標	H23目標	H24目標
			H21実績	H22実績	H23実績	
1 少年犯罪発生件数	市内における少年犯罪発生件数	件		0	0	0
				39	48	
2 街頭補導注意件数	街頭補導活動時における注意件数	件		0	0	0
				20	10	

《事務事業の評価》

評価項目		評価の視点	評価	評価の説明
妥当性	実施主体の妥当性【20】	市が実施すべき事業か。また、民間やNPO等他の団体で実施できないか。	<input type="checkbox"/> 問題あり <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし	非行防止と、非行の早期発見に支障をきたす。
	目的の妥当性【21】	税金を使って達成する目的か。また、役割が薄れていないか。	<input type="checkbox"/> 問題あり <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし	
	廃止・休止の影響【22】	事業を止めた場合、市民の生命、財産、権利等が脅かされる恐れがあるか。	<input checked="" type="checkbox"/> 影響あり <input type="checkbox"/> 影響なし	
有効性	目標の達成度【23】	成果指標の目標値は達成できたか。	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 未達成	街頭補導活動の実施時間帯の工夫。
	成果向上の余地【24】	成果がもっと上がる余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	上位施策への貢献度【25】	上位施策の目的達成に貢献しているか。	<input checked="" type="checkbox"/> 十分 <input type="checkbox"/> 不十分	
効率性	コスト低減の余地【26】	コストの低減について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	街頭補導員のユニフォーム、帽子など、予算の都合で、最低価格に近い製品を、使用しているなど、コスト低減の余地はない。街頭補導員の構成そのものが、民間 活力の活用にあたるため、これ以上の余地はない。類似する他業務はない。受益者負担の事業ではない。
	民間の活用の余地【27】	民間委託など民間活力の活用について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	執行方法改善の余地【28】	事務事業の執行上、簡素化又は改善できるプロセスはないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	事業統合の余地【29】	類似する他の事務事業との統合について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
公平性	受益者負担の余地【30】	受益者負担について、これ以上検討の余地はないか。また、対象、負担額等は適切か。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	

《今後の方向性と改善》

今後の方向性【31】	<input type="checkbox"/> 拡充して継続 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 縮小を検討 <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討 <input checked="" type="checkbox"/> 細事業の効率化【 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 民間活用 <input type="checkbox"/> 他事業と統合 <input type="checkbox"/> 廃止 】
判断理由及び見直し・改善の具体的内容	少年の問題行為を早期に発見し、適切な補導及び助言を行うために青少年センターの設置運営事業の継続は必要である。
昨年からの見直し・改善状況【32】	参加者が少ない中で実施した。改善ができなかった。

《事務事業の手段と活動指標》【18】

事務事業を構成する細事業	手段(細事業の具体的内容)	活動指標	単位	H21実績	H22実績	H23実績	H24計画
① 文化センター施設運営業務	職員及び時間外については、管理人3名をおいて運営する。	開館日数	日	—	355	355	355
② 文化センター施設維持管理業務	保守点検(電気、消防、建築等)及び清掃を業者に委託。	保守点検と清掃の回数	回	—	344	352	348
③ 文化センター施設使用許可申請等受付業務	研修室等使用申請受付と許可を行う。	使用許可申請件数	件	—	1,916	1,883	1,716
④							
⑤							

《事務事業の成果》【19】

成果指標(意図の数値化)	計算方法又は説明	単位	H21目標	H22目標	H23目標	H24目標
			H21実績	H22実績	H23実績	
1 文化センター利用者数	文化センターを利用した人の延べ人数	人	—	40,000	40,000	40,000
			—	43,712	38,786	
2						

《事務事業の評価》

評価項目	評価の視点	評価	評価の説明
妥当性	実施主体の妥当性【20】 市が実施すべき事業か。また、民間やNPO等他の団体で実施できないか。	<input type="checkbox"/> 問題あり <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし	社会教育法に基づき、市町村が設置することになっており、玉名市庁舎の出先機関と位置付けられ、庁舎を維持管理する必要あり。また、廃止した場合、市民の文化・教養の拠点を失うことになる。
	目的の妥当性【21】 税金を使って達成する目的か。また、役割が薄れていないか。	<input type="checkbox"/> 問題あり <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし	
	廃止・休止の影響【22】 事業を止めた場合、市民の生命、財産、権利等が脅かされる恐れがあるか。	<input checked="" type="checkbox"/> 影響あり <input type="checkbox"/> 影響なし	
有効性	目標の達成度【23】 成果指標の目標値は達成できたか。	<input type="checkbox"/> 達成 <input checked="" type="checkbox"/> 未達成	文化センター利用者数については、達成出来なかった。趣味、教養などの公民館講座を市民ニーズに応えられるような内容にする必要がある。また、当施設は多様な学習機会を提供し、生涯学習社会を推進する上で生かされている。
	成果向上の余地【24】 成果がもっと上がる余地はないか。	<input checked="" type="checkbox"/> 余地あり <input type="checkbox"/> 余地なし	
	上位施策への貢献度【25】 上位施策の目的達成に貢献しているか。	<input checked="" type="checkbox"/> 十分 <input type="checkbox"/> 不十分	
効率性	コスト低減の余地【26】 コストの低減について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	施設の老朽化により修繕等が必要であり維持管理を怠ることはできない。社教法における公民館の目的と民間委託導入のメリットを慎重に検討する必要がある。玉名市庁舎管理規則及び玉名市公民館条例に基づき実施している。事業統合の余地については、類似する事務事業がこのほかにはない。
	民間の活用の余地【27】 民間委託など民間活力の活用について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	執行方法改善の余地【28】 事務事業の執行上、簡素化又は改善できるプロセスはないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	事業統合の余地【29】 類似する他の事務事業との統合について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
公平性	受益者負担の余地【30】 受益者負担について、これ以上検討の余地はないか。また、対象、負担額等は適切か。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	公民館条例施行規則に基づき、公民館施設使用料を徴収している。

《今後の方向性と改善》

今後の方向性【31】	<input checked="" type="checkbox"/> 拡充して継続 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 縮小を検討 <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討 <input type="checkbox"/> 細事業の効率化【 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 民間活用 <input type="checkbox"/> 他事業と統合 <input type="checkbox"/> 廃止 】
判断理由及び見直し・改善の具体的内容	築31年が経過し、施設の老朽化が目立ってきている。本市の文化の中核施設として、利用者が安心して使える施設とするためにも、施設修繕にかかる費用を増額する必要がある。利用者から魅力ある施設づくりのためにも、老朽部分の更新を検討すべきである。
昨年からの見直し・改善状況【32】	老朽化していた高架水槽の修繕、自動ドアの修繕交換などを実施した。

《事務事業の手段と活動指標》【18】

事務事業を構成する細事業	手段(細事業の具体的内容)	活動指標	単位	H21実績	H22実績	H23実績	H24計画
① 公民館講座事業	各種講座を開催し、子どもから高齢者までの学習の機会を与える。	講座開催数	回	-	147	176	165
② 高齢者教室事業	65歳以上を対象に前期・後期の年2期の教室を開催する。	教室開催数	回	-	12	12	12
③ 玉名市生涯学習フェスティバル事業	公民館講座の集大成の発表と生涯学習の普及啓発	参加団体数	団体	-	37	34	32
④							
⑤							

《事務事業の成果》【19】

成果指標(意図の数値化)	計算方法又は説明	単位	H21目標	H22目標	H23目標	H24目標
			H21実績	H22実績	H23実績	
1 公民館講座の受講者数	公民館講座の受講者の延べ人数	人	-	45,000	60,000	70,000
			-	44,541	62,656	
2 高齢者教室の受講者数	高齢者教室の受講者の延べ人数	人	-	450	450	450
			-	435	407	

《事務事業の評価》

評価項目	評価の視点	評価	評価の説明
妥当性	実施主体の妥当性【20】 市が実施すべき事業か。また、民間やNPO等他の団体で実施できないか。	<input type="checkbox"/> 問題あり <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし	この事業は、学習意欲のある市民に様々な学習機会を提供及び支援し、教養・健康・福祉の増進を図り、もって市民相互の活動の輪を広げていくことを目的に開催している。生涯学習の観点から、市として多様な学習ニーズの支援は重要であることから当該事業の開催は必要である。
	目的の妥当性【21】 税金を使って達成する目的か。また、役割が薄れていないか。	<input type="checkbox"/> 問題あり <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし	
	廃止・休止の影響【22】 事業を止めた場合、市民の生命、財産、権利等が脅かされる恐れがあるか。	<input checked="" type="checkbox"/> 影響あり <input type="checkbox"/> 影響なし	
有効性	目標の達成度【23】 成果指標の目標値は達成できたか。	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 未達成	学習者の参加意欲も高く、学習意欲が期待される。また、講座終了後においても自らが講師となって自主的に学習を続けていく体制づくりが必要である。市民の学習ニーズを的確に把握することに努め、いっそう充実した生涯学習機会の提供を行う。
	成果向上の余地【24】 成果がもっと上がる余地はないか。	<input checked="" type="checkbox"/> 余地あり <input type="checkbox"/> 余地なし	
	上位施策への貢献度【25】 上位施策の目的達成に貢献しているか。	<input checked="" type="checkbox"/> 十分 <input type="checkbox"/> 不十分	
効率性	コスト低減の余地【26】 コストの低減について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	プログラムの内容を工夫し、色々なジャンルでの実施を行っている。講師については、市民や民間の有識者を活用している。また、他部署とも連携を深めながら実施事業(講座)の精査をする必要がある。
	民間の活用の余地【27】 民間委託など民間活力の活用について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	執行方法改善の余地【28】 事務事業の執行上、簡素化又は改善できるプロセスはないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	事業統合の余地【29】 類似する他の事務事業との統合について、これ以上検討の余地はないか。	<input checked="" type="checkbox"/> 余地あり <input type="checkbox"/> 余地なし	
公平性	受益者負担の余地【30】 受益者負担について、これ以上検討の余地はないか。また、対象、負担額等は適切か。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	受益機会・費用負担(材料費等)は適正であり公平である。

《今後の方向性と改善》

今後の方向性【31】	<input type="checkbox"/> 拡充して継続 <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 縮小を検討 <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討 <input type="checkbox"/> 細事業の効率化【 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 民間活用 <input type="checkbox"/> 他事業と統合 <input type="checkbox"/> 廃止 】
判断理由及び見直し・改善の具体的内容	公民館講座を中心に生涯学習活動が実践され、また、生涯学習フェスティバルでは、多くの団体が日々の成果を発表し、活力あるまちづくりに貢献できた。今後、市民意欲をさらに向上させるため、市民の学習ニーズを的確に把握することに努め、いっそう充実した生涯学習の機会を提供するとともに、生涯学習を通じて養った知識・能力を地域に生かす工夫を考え、現状のまま継続実施していきたい。
昨年からの見直し・改善状況【32】	生涯学習フェスティバルにて、講座ニーズのアンケート調査を実施した。

《事務事業の手段と活動指標》【18】

事務事業を構成する細事業	手段(細事業の具体的内容)	活動指標	単位	H21実績	H22実績	H23実績	H24計画
① 玉名市公民館支館長育成事業	支館長会議・研修会の開催	研修会実施回数	回	—	4	4	4
② 玉名市公民館支館活動推進事業	公民館支館運営のために委託料を支出し、活動支援を行う。	委託料交付団体数	団体	—	21	21	21
③							
④							
⑤							

《事務事業の成果》【19】

成果指標(意図の数値化)	計算方法又は説明	単位	H21目標	H22目標	H23目標	H24目標
			H21実績	H22実績	H23実績	
1 支館独自の事業の実施回数	自主活動(スポーツ・文化事業)の実施回数	回		61	61	63
				61	65	
2 支館活動の参加人数	支館活動への参加延べ人数	人		—	13,000	13,000
				—	12,816	

《事務事業の評価》

評価項目	評価の視点	評価	評価の説明
妥当性	実施主体の妥当性【20】 市が実施すべき事業か。また、民間やNPO等他の団体で実施できないか。	<input type="checkbox"/> 問題あり <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし	支館活動は、行政の各種事業と密接な関係にあり、市の関与は必要であり、地域の担い手育成に繋がっている。廃止した場合、支館活動や研修等の実施が難しくなり、地域リーダー育成に支障が出る。
	目的の妥当性【21】 税金を使って達成する目的か。また、役割が薄れていないか。	<input type="checkbox"/> 問題あり <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし	
	廃止・休止の影響【22】 事業を止めた場合、市民の生命、財産、権利等が脅かされる恐れがあるか。	<input checked="" type="checkbox"/> 影響あり <input type="checkbox"/> 影響なし	
有効性	目標の達成度【23】 成果指標の目標値は達成できたか。	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 未達成	平成23年度実績については、概ね達成していると思われる。幅広い年齢層が参加でき、個性や地域性を生かした支館事業を実施されており、各支館様々な地域・人づくり活動を実施し、また多くの市民が支館活動に参加している。
	成果向上の余地【24】 成果がもっと上がる余地はないか。	<input checked="" type="checkbox"/> 余地あり <input type="checkbox"/> 余地なし	
	上位施策への貢献度【25】 上位施策の目的達成に貢献しているか。	<input checked="" type="checkbox"/> 十分 <input type="checkbox"/> 不十分	
効率性	コスト低減の余地【26】 コストの低減について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	委託料の低減の他にはないが、委託料の低減は現在のところ考えていない。支館活動の活発化や地域コミュニティの醸成には、市が関与する必要がある。事業は、各支館で論議決定後実施されており、市は委託料交付事務程度である。地域振興課に21の星事業があるが、これはまちづくり事業であり、統合は難しい。
	民間の活用の余地【27】 民間委託など民間活力の活用について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	執行方法改善の余地【28】 事務事業の執行上、簡素化又は改善できるプロセスはないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	事業統合の余地【29】 類似する他の事務事業との統合について、これ以上検討の余地はないか。	<input checked="" type="checkbox"/> 余地あり <input type="checkbox"/> 余地なし	
公平性	受益者負担の余地【30】 受益者負担について、これ以上検討の余地はないか。また、対象、負担額等は適切か。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	受益者負担は発生しない。

《今後の方向性と改善》

今後の方向性【31】	<input type="checkbox"/> 拡充して継続 <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 縮小を検討 <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討 <input type="checkbox"/> 細事業の効率化【 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 民間活用 <input type="checkbox"/> 他事業と統合 <input type="checkbox"/> 廃止 】
判断理由及び見直し・改善の具体的内容	公民館支館と行政の協働関係が損なわれることのないよう、現在の事業費水準が必要です。
昨年からの見直し・改善状況【32】	支館長研修において大学教授の講演を実施した。

《事務事業の手段と活動指標》【18】

事務事業を構成する細事業	手段(細事業の具体的内容)	活動指標	単位	H21実績	H22実績	H23実績	H24計画
① 自治公民館施設整備事業	公民館の新築・改修・修繕を行う行政区に対し、補助金交付を行う。	補助金交付件数	件	-	12	7	10
②							
③							
④							
⑤							

《事務事業の成果》【19】

成果指標(意図の数値化)	計算方法又は説明	単位	H21目標	H22目標	H23目標	H24目標
			H21実績	H22実績	H23実績	
1 自治公民館の整備率	補助金交付件数/全自治公民館数(258)×100	%		-	3	3.9
				4.7	2.7	
2						

《事務事業の評価》

評価項目	評価の視点	評価	評価の説明
妥当性	実施主体の妥当性【20】 市が実施すべき事業か。また、民間やNPO等他の団体で実施できないか。	<input type="checkbox"/> 問題あり <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし	補助金交付という事業であることから、市が実施するしかなく、整備に伴う事業費の3分の2は地元負担であり、これ以外の収入が見込めない。小規模区においては、財政上厳しく、修繕等ができない場合は、市民生活に支障をきたす。
	目的の妥当性【21】 税金を使って達成する目的か。また、役割が薄れていないか。	<input type="checkbox"/> 問題あり <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし	
	廃止・休止の影響【22】 事業を止めた場合、市民の生命、財産、権利等が脅かされる恐れがあるか。	<input checked="" type="checkbox"/> 影響あり <input type="checkbox"/> 影響なし	
有効性	目標の達成度【23】 成果指標の目標値は達成できたか。	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 未達成	成果指標は概ね達しており、希望がある行政区においては、計画どおりに整備が進んでいる。自治公民館の整備は、地域づくりや人づくりに大きな効果が見込まれる。
	成果向上の余地【24】 成果がもっと上がる余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	上位施策への貢献度【25】 上位施策の目的達成に貢献しているか。	<input checked="" type="checkbox"/> 十分 <input type="checkbox"/> 不十分	
効率性	コスト低減の余地【26】 コストの低減について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	補助金の上限額を縮小するほかにはないが、現在のところ縮小の考えはない。民間活用については、事務事業の性質上なじまない。執行方法については、市補助金交付規則等に基づき、補助金の執行を行っている。類似する他の事業に宝くじ助成金等もあるが、統合は、性質上難しい。
	民間の活用の余地【27】 民間委託など民間活力の活用について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	執行方法改善の余地【28】 事務事業の執行上、簡素化又は改善できるプロセスはないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	事業統合の余地【29】 類似する他の事務事業との統合について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
公平性	受益者負担の余地【30】 受益者負担について、これ以上検討の余地はないか。また、対象、負担額等は適切か。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	受益者負担はない。

《今後の方向性と改善》

今後の方向性【31】	<input type="checkbox"/> 拡充して継続 <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 縮小を検討 <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討 <input type="checkbox"/> 細事業の効率化【 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 民間活用 <input type="checkbox"/> 他事業と統合 <input type="checkbox"/> 廃止 】
判断理由及び見直し・改善の具体的内容	自治公民館の建築年数が経っており老朽化が進んでいることから、安全性を考える上で今後、事業の申請が増加する可能性がある。公民館という性質上、地域の住民相互の生涯学習の場、また、教養及び地域コミュニケーションを図る上で非常に利用価値のある施設である。こうしたことから、補助金の支出継続はさげられない。
昨年からの見直し・改善状況【32】	特になし。

事務事業事後評価表

確認済

《基本情報》

事務事業の名称 【1】	成人式開催事業		担当課 【2】	生涯学習課							
総合計画での位置付け 【3】	基本目標(章)	③人をはぐくみまちづくり						基幹プロジェクト【4】			
	主要施策(節)	(2)社会教育の充実									
	施策区分	(3)社会教育体制の充実									
実施の根拠 (複数回答可) 【5】	<input type="checkbox"/> 市長公約 <input type="checkbox"/> 新市建設計画【 <table style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr> <td>年度予定</td> <td>:</td> <td>金額</td> <td>千円】</td> </tr> </table>		年度予定	:	金額	千円】					
年度予定	:	金額	千円】								
<input checked="" type="checkbox"/> 法令、県・市条例等【 玉名市教育振興基本計画 <table style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr> <td>】</td> </tr> </table>		】									
】											
<input type="checkbox"/> その他の計画【 <table style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr> <td>】</td> </tr> </table>		】	<input type="checkbox"/> 該当なし								
】											
事業区分 【6】	<input checked="" type="checkbox"/> ソフト事業 <input type="checkbox"/> 義務的事業 <input type="checkbox"/> 建設・整備事業 <input type="checkbox"/> 施設の維持管理事業										
<input type="checkbox"/> 内部管理事務 <input type="checkbox"/> 計画等の策定事務											
会計区分 【7】	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別・企業会計【 <table style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr> <td>】</td> </tr> </table>		】	款	10	項	5	目	2	細目	9
】											

《事務事業の目的》

事務事業の実施背景(どのような問題又はニーズがあるのか) 【8】	満20歳を迎える当該学齢における者を「大人になったことを自覚し、自ら生き抜こうとする青年を祝い励ます」意味を込め、成人式を実施する。
対象(誰、何に対して) 【9】	当該年度に成人式を迎える市民
意図(どのような状態にしたいのか) 【10】	成人としての自覚と責任を促し、地域社会の一員としての期待を認識できるよう成人式を実施する。

《事務事業の概要》

事業期間 【11】	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返し <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 【 年度】 【 H17 年度から】 【 年度～ 年度まで】										
事業主体 【12】	<input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> 県 <input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 民間 <input type="checkbox"/> その他【 <table style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr> <td>】</td> </tr> </table>	】									
】											
実施方法 【13】	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助金等交付 <input type="checkbox"/> その他【 <table style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr> <td>】</td> </tr> </table>	】									
】											
事務事業の具体的内容 【14】	<div style="display: flex; align-items: flex-start;"> <div style="flex: 1;"> <p>各中学校区の新成人者の代表男女各1名ずつを「成人式実行委員会委員」として選出し、その実行委員会にて企画運営を行い、イベントの実施と式典により成人式を開催する。 【実行委員会の役割】式典の企画と運営、当日の式典運営、アトラクション、記念品、案内状のデザイン、成人式のテーマ(実行委員会の実施回数は7回程度。) 【市の役割】・対象者案内、会場予約、広報、来賓通知、予算執行、実行委員会の運営など個人情報等を扱う業務については、市で実施している。</p> </div> <div style="flex: 0.5; text-align: center; font-size: 2em; margin: 0 10px;">➡</div> <div style="flex: 1;"> <p>事務事業を構成する細事業 【15】</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr><td>①</td><td>成人式開催事業</td></tr> <tr><td>②</td><td></td></tr> <tr><td>③</td><td></td></tr> <tr><td>④</td><td></td></tr> <tr><td>⑤</td><td></td></tr> </table> </div> </div>	①	成人式開催事業	②		③		④		⑤	
①	成人式開催事業										
②											
③											
④											
⑤											

《事務事業実施に係るコスト》

			H21年度決算	H22年度決算	H23年度決算	H24年度予算	全体計画
投入コスト	事業費(千円)	国庫支出金					
		県支出金					
		起債					
		受益者負担					
		その他					
		一般財源		668	774	852	
	【16】	小計	0	668	774	852	0
	人件費	職員人工数		0.46	0.32	0.32	
		職員の年間平均給与額(千円)	5,811	5,691	5,691	5,691	
		臨時・非常勤職員人件費(千円)					
【17】	小計	0	2,618	1,821	1,821		
合計		0	3,286	2,595	2,673		

《事務事業の手段と活動指標》【18】

事務事業を構成する細事業	手段(細事業の具体的内容)	活動指標	単位	H21実績	H22実績	H23実績	H24計画
① 玉名市成人式開催事業	成人式実行委員会を組織し、成人式の企画運営を行う。	成人式案内者数	人	-	722	748	708
②							
③							
④							
⑤							

《事務事業の成果》【19】

成果指標(意図の数値化)	計算方法又は説明	単位	H21目標	H22目標	H23目標	H24目標
			H21実績	H22実績	H23実績	H24実績
1 成人式への参加率	【参加者/対象者×100】	%	-	80	80	80
			-	76.8	76.6	
2 成人式の参加人数	成人式の参加者をカウント	人	-	578	599	566
			-	555	573	

《事務事業の評価》

評価項目	評価の視点	評価	評価の説明
妥当性	実施主体の妥当性【20】 市が実施すべき事業か。また、民間やNPO等他の団体で実施できないか。	<input type="checkbox"/> 問題あり <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし	市として、成人となった市民を祝う趣旨から、市の関与は妥当である。成人式を対象となる新成人者が企画運営することは、成人式の意義と自立心の涵養を図る上から妥当である。
	目的の妥当性【21】 税金を使って達成する目的か。また、役割が薄れていないか。	<input type="checkbox"/> 問題あり <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし	
	廃止・休止の影響【22】 事業を止めた場合、市民の生命、財産、権利等が脅かされる恐れがあるか。	<input checked="" type="checkbox"/> 影響あり <input type="checkbox"/> 影響なし	
有効性	目標の達成度【23】 成果指標の目標値は達成できたか。	<input type="checkbox"/> 達成 <input checked="" type="checkbox"/> 未達成	成人式実行委員となった新成人の自主的な企画運営により、出席率は76%となっているが、今後とも、青年たちの自主的な企画運営が上手く具現化されるようにサポートできれば、さらなる向上が見込める。
	成果向上の余地【24】 成果がもっと上がる余地はないか。	<input checked="" type="checkbox"/> 余地あり <input type="checkbox"/> 余地なし	
	上位施策への貢献度【25】 上位施策の目的達成に貢献しているか。	<input checked="" type="checkbox"/> 十分 <input type="checkbox"/> 不十分	
効率性	コスト低減の余地【26】 コストの低減について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	若者のニーズに合った内容で実施しているが、内容を精選する中で効率的な運営に努めている。既に最小限の予算において開催しているため、削減の余地はない。また、事業費の内訳がアトラクション運営費が主であるため、削減することは望ましくない。
	民間の活用の余地【27】 民間委託など民間活力の活用について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	執行方法改善の余地【28】 事務事業の執行上、簡素化又は改善できるプロセスはないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	事業統合の余地【29】 類似する他の事務事業との統合について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
公平性	受益者負担の余地【30】 受益者負担について、これ以上検討の余地はないか。また、対象、負担額等は適切か。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	式典は市が新成人者を祝う事業で、受益者負担を求めるものではない。

《今後の方向性と改善》

今後の方向性【31】	<input type="checkbox"/> 拡充して継続 <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 縮小を検討 <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討 <input type="checkbox"/> 細事業の効率化【 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 民間活用 <input type="checkbox"/> 他事業と統合 <input type="checkbox"/> 廃止 】
判断理由及び見直し・改善の具体的内容	新成人の門出を祝い、自らの責任と義務を自覚させるとともに、心身共にたくましい社会人になるよう激励するため現状のまま継続とする。
昨年からの見直し・改善状況【32】	地元シンガーソングライターを招き、新成人者のメモリアル映像とともに演出し、実行委員会による企画運営で参加者からも講評であった。

《事務事業の手段と活動指標》【18】

事務事業を構成する細事業	手段(細事業の具体的内容)	活動指標	単位	H21実績	H22実績	H23実績	H24計画
① 図書館窓口業務委託事業	窓口業務をととして図書館サービスの充実を図る。	図書館(3館)の平均開館日数	日		294	291	290
② 図書館資料整備事業	収集方針に基づき購入図書を選定、発注して利用者に提供する。	年間購入冊数	冊		14,962	9,129	10,000
③ 図書備品事業	市民のニーズにあった図書備品(本・本棚)の購入を行う	年間購入冊数	冊		150	4	35
④ ふるさと寄付金活用図書館資料整備事業	図書館資料と整備の充実を行う。	年間購入冊数	冊		195	25	260
⑤ 図書館協議会運営事業	図書館の運営や管理等を援助しながら図書館サービス向上を図る。	協議会開催回数	回		3	2	5

《事務事業の成果》【19】

成果指標(意図の数値化)		計算方法又は説明	単位	H21目標	H22目標	H23目標	H24目標
				H21実績	H22実績	H23実績	
1	市民一人当たり図書貸出冊数	市民一人当たりの貸出冊数	冊/人		5.9	6	6
					5.7	5.6	
2	図書カード登録者数	図書カードの累計登録者数	人		27,000	28,600	29,000
					27,425	28,734	

《事務事業の評価》

評価項目		評価の視点	評価	評価の説明
妥当性	実施主体の妥当性【20】	市が実施すべき事業か。また、民間やNPO等他の団体で実施できないか。	<input type="checkbox"/> 問題あり <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし	市が設置する公の施設であり、計画的に図書資料を収集し蔵書の充実が図られサービス向上につながっている。文化的教養を高める施設であるため休止、廃止はできない。
	目的の妥当性【21】	税金を使って達成する目的か。また、役割が薄れていないか。	<input type="checkbox"/> 問題あり <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし	
	廃止・休止の影響【22】	事業を止めた場合、市民の生命、財産、権利等が脅かされる恐れがあるか。	<input checked="" type="checkbox"/> 影響あり <input type="checkbox"/> 影響なし	
有効性	目標の達成度【23】	成果指標の目標値は達成できたか。	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 未達成	目標数値に近いが、もっと市民のニーズにあった図書館整備、図書の充実を図ることにより、利用者の増加が期待でき、成果の達成につながる。司書免許取得の為の研修への参加。
	成果向上の余地【24】	成果がもっと上がる余地はないか。	<input checked="" type="checkbox"/> 余地あり <input type="checkbox"/> 余地なし	
	上位施策への貢献度【25】	上位施策の目的達成に貢献しているか。	<input checked="" type="checkbox"/> 十分 <input type="checkbox"/> 不十分	
効率性	コスト低減の余地【26】	コストの低減について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	図書館運営に関する費用であり長期的な事業展開が必要であるためコストの削減は成果の低下につながる。又窓口業務を委託しており、専門知識を持った職員の起用によりさらに効率性が上がる可能性がある。
	民間の活用の余地【27】	民間委託など民間活力の活用について、これ以上検討の余地はないか。	<input checked="" type="checkbox"/> 余地あり <input type="checkbox"/> 余地なし	
	執行方法改善の余地【28】	事務事業の執行上、簡素化又は改善できるプロセスはないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	事業統合の余地【29】	類似する他の事務事業との統合について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
公平性	受益者負担の余地【30】	受益者負担について、これ以上検討の余地はないか。また、対象、負担額等は適切か。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	図書館法に無料の原則が明記されているため受益者負担は適切でない。

《今後の方向性と改善》

今後の方向性【31】	<input checked="" type="checkbox"/> 拡充して継続 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 縮小を検討 <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討 <input type="checkbox"/> 細事業の効率化【 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 民間活用 <input type="checkbox"/> 他事業と統合 <input type="checkbox"/> 廃止 】
判断理由及び見直し・改善の具体的内容	窓口業務を通して、図書館運営の充実を図りながら利用者のニーズにあったサービスを行う、そのためには、専門的知識を持った職員の起用が必要である。また、利用登録者の登録率の向上の工夫が必要になる。
昨年からの見直し・改善状況【32】	ラベルを張替え、市民の人に分かりやすくする。

《事務事業の手段と活動指標》【18】

事務事業を構成する細事業	手段(細事業の具体的内容)	活動指標	単位	H21実績	H22実績	H23実績	H24計画
① 子ども読書活動推進事業	家庭、地域、学校において子どもが読書に親しむ機会(童話発表会、読書コンクール、お話の絵等)を提供する。	子ども読書活動行事実施回数	回		9	4	10
② 移動図書館車事業	移動図書館車で市内の保・幼・小学校を巡回する。	巡回箇所数(延べ)	箇所		462	523	450
③ ブックスタート事業	保健センターで実施する4ヶ月健診で絵本の読み聞かせを行い絵本(2冊)を配布する。	ブックスタートパック配布数	パック		555	529	600
④ 図書館ボランティア事業	各図書館でボランティアグループによるお話をを行う。	おはなし会活動回数	回		36	36	36
⑤							

《事務事業の成果》【19】

成果指標(意図の数値化)	計算方法又は説明	単位	H21目標	H22目標	H23目標	H24目標
			H21実績	H22実績	H23実績	H24実績
1 図書カード登録者数	高校生以下の図書カード累計登録者数	人		2,500	2,500	3,000
				2,253	2,791	
2 図書貸出冊数	高校生以下の貸出冊数/高校生以下の利用者数	冊/人		2	2.5	2.5
				2	1.9	

《事務事業の評価》

評価項目	評価の視点	評価	評価の説明
妥当性	実施主体の妥当性【20】 市が実施すべき事業か。また、民間やNPO等他の団体で実施できないか。	<input type="checkbox"/> 問題あり <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし	子ども読書活動推進は、市の施策として取り組んでいる事業なので市が実施する。子ども読書活動を推進することにより、子どもが読書に親しむ機会がおおくなる。そのためにも、より多くの活動を取り入れていく必要がある。
	目的の妥当性【21】 税金を使って達成する目的か。また、役割が薄れていないか。	<input type="checkbox"/> 問題あり <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし	
	廃止・休止の影響【22】 事業を止めた場合、市民の生命、財産、権利等が脅かされる恐れがあるか。	<input checked="" type="checkbox"/> 影響あり <input type="checkbox"/> 影響なし	
有効性	目標の達成度【23】 成果指標の目標値は達成できたか。	<input type="checkbox"/> 達成 <input checked="" type="checkbox"/> 未達成	高校生以下の利用率が低い、家庭、地域、学校と連携をとり、子どもが読書に親しむ機会を増やす必要がある。
	成果向上の余地【24】 成果がもっと上がる余地はないか。	<input checked="" type="checkbox"/> 余地あり <input type="checkbox"/> 余地なし	
	上位施策への貢献度【25】 上位施策の目的達成に貢献しているか。	<input checked="" type="checkbox"/> 十分 <input type="checkbox"/> 不十分	
効率性	コスト低減の余地【26】 コストの低減について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	子ども読書推進活動事業に必要な事業なので、コストの削減の余地はなく、事務事業で簡素化する余地はない。
	民間の活用の余地【27】 民間委託など民間活力の活用について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	執行方法改善の余地【28】 事務事業の執行上、簡素化又は改善できるプロセスはないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	事業統合の余地【29】 類似する他の事務事業との統合について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
公平性	受益者負担の余地【30】 受益者負担について、これ以上検討の余地はないか。また、対象、負担額等は適切か。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	図書館法に無料の原則が明記されているため受益者負担は適切でない。

《今後の方向性と改善》

今後の方向性【31】	<input type="checkbox"/> 拡充して継続 <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 縮小を検討 <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討 <input type="checkbox"/> 細事業の効率化【 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 民間活用 <input type="checkbox"/> 他事業と統合 <input type="checkbox"/> 廃止 】
判断理由及び見直し・改善の具体的内容	子ども読書推進は、図書館利用の増加に効果的であり、小さいときから本に親しむ習慣をつけることは読書離れの解消に有効である。今後も学校図書と連携をとる必要がある。
昨年からの見直し・改善状況【32】	BMの買い替えと図書増冊により巡回の貸出がよかった。

《事務事業の手段と活動指標》【18】

事務事業を構成する細事業	手段(細事業の具体的内容)	活動指標	単位	H21実績	H22実績	H23実績	H24計画
① 図書館システム(ソフトウェア)事業	電算システムにより貸出管理、蔵書管理等の業務を行う。	図書館(3館)の蔵書冊数	冊		236,080	244,200	24,000
② 図書館発注管理データベース事業	収集方針に基づき職員により購入図書を選定、発注し管理する。	累計発注管理冊数	冊		17421	11,638	11,000
③ 図書館データベース(MAR C)作成事業	図書館管理システムで検索に使用する図書目録データベースの作成をする。	図書目録データベースの作成	冊		5,921	6,092	6,000
④ 図書館オンラインシステム(TOOLi)使用事業	図書館システム「LicsR-Ⅲ」に図書登録を行う。	図書登録冊数	冊		14,962	9,454	10,000
⑤							

《事務事業の成果》【19】

成果指標(意図の数値化)	計算方法又は説明	単位	H21目標	H22目標	H23目標	H24目標
			H21実績	H22実績	H23実績	
1 図書館(3館)貸出冊数	図書館(3館)貸出延べ冊数	冊		400,000	400,000	400,000
				397,697	389,782	
2 システム利用件数	システムで予約を行った件数	件		4,000	4,000	4,000
				3,311	3,975	

《事務事業の評価》

評価項目		評価の視点	評価	評価の説明
妥当性	実施主体の妥当性【20】	市が実施すべき事業か。また、民間やNPO等他の団体で実施できないか。	<input type="checkbox"/> 問題あり <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし	市民に情報を提供するシステムなので市の関わりが必要であり、事業をとめた場合図書館管理ができなくなるのでサービスに支障をきたす。
	目的の妥当性【21】	税金を使って達成する目的か。また、役割が薄れていないか。	<input type="checkbox"/> 問題あり <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし	
	廃止・休止の影響【22】	事業を止めた場合、市民の生命、財産、権利等が脅かされる恐れがあるか。	<input checked="" type="checkbox"/> 影響あり <input type="checkbox"/> 影響なし	
有効性	目標の達成度【23】	成果指標の目標値は達成できたか。	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 未達成	市民のニーズを把握して図書購入を行ないながら貸出冊数の増加につなげていく。
	成果向上の余地【24】	成果がもっと上がる余地はないか。	<input checked="" type="checkbox"/> 余地あり <input type="checkbox"/> 余地なし	
	上位施策への貢献度【25】	上位施策の目的達成に貢献しているか。	<input checked="" type="checkbox"/> 十分 <input type="checkbox"/> 不十分	
効率性	コスト低減の余地【26】	コストの低減について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	なし
	民間の活用の余地【27】	民間委託など民間活力の活用について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	執行方法改善の余地【28】	事務事業の執行上、簡素化又は改善できるプロセスはないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	事業統合の余地【29】	類似する他の事務事業との統合について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
公平性	受益者負担の余地【30】	受益者負担について、これ以上検討の余地はないか。また、対象、負担額等は適切か。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	図書館法に無料の原則が明記されているため受益者負担は適切でない。

《今後の方向性と改善》

今後の方向性【31】	<input type="checkbox"/> 拡充して継続 <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 縮小を検討 <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討 <input type="checkbox"/> 細事業の効率化【 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 民間活用 <input type="checkbox"/> 他事業と統合 <input type="checkbox"/> 廃止 】
判断理由及び見直し・改善の具体的内容	なし
昨年からの見直し・改善状況【32】	図書館システムの導入を図った。

《事務事業の手段と活動指標》【18】

事務事業を構成する細事業	手段(細事業の具体的内容)	活動指標	単位	H21実績	H22実績	H23実績	H24計画
① 図書館施設維持管理事業	施設の定期点検(消防設備点検、警備、浄化槽清掃維持管理)	設備点検委託件数	件		16	14	15
② 図書館施設修繕事業	利用者に配慮し、安全で快適な利用環境を確保するため図書館改修を行う。	修繕、改修件数	件		11	11	10
③ (光)図書館改修事業	利用者に配慮し、安全で快適な利用環境を確保するため図書館改修を行う。	修繕、改修件数	件			4	
④							
⑤							

《事務事業の成果》【19】

成果指標(意図の数値化)	計算方法又は説明	単位	H21目標	H22目標	H23目標	H24目標
			H21実績	H22実績	H23実績	H24実績
1 図書館利用者数	図書館利用者の延べ人数	人		66,000	66,000	100,000
				94,904	95,277	
2						

《事務事業の評価》

評価項目	評価の視点	評価	評価の説明
妥当性	実施主体の妥当性【20】 市が実施すべき事業か。また、民間やNPO等他の団体で実施できないか。	<input type="checkbox"/> 問題あり <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし	市の施設であり施設の安全かつ効率的な維持管理が必要であり、利用者が快適に図書館を利用するためにも必要である。
	目的の妥当性【21】 税金を使って達成する目的か。また、役割が薄れていないか。	<input type="checkbox"/> 問題あり <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし	
	廃止・休止の影響【22】 事業を止めた場合、市民の生命、財産、権利等が脅かされる恐れがあるか。	<input checked="" type="checkbox"/> 影響あり <input type="checkbox"/> 影響なし	
有効性	目標の達成度【23】 成果指標の目標値は達成できたか。	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 未達成	成果の目標は、ほぼ達成している。今後も施設、設備の改修等により、より成果があがる。
	成果向上の余地【24】 成果がもっと上がる余地はないか。	<input checked="" type="checkbox"/> 余地あり <input type="checkbox"/> 余地なし	
	上位施策への貢献度【25】 上位施策の目的達成に貢献しているか。	<input checked="" type="checkbox"/> 十分 <input type="checkbox"/> 不十分	
効率性	コスト低減の余地【26】 コストの低減について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	事業費を削減した場合、利用者への快適性・安全面の低下につながる。また、できることに関してはできるだけ取り組むように頑張っている。
	民間の活用の余地【27】 民間委託など民間活力の活用について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	執行方法改善の余地【28】 事務事業の執行上、簡素化又は改善できるプロセスはないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	事業統合の余地【29】 類似する他の事務事業との統合について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
公平性	受益者負担の余地【30】 受益者負担について、これ以上検討の余地はないか。また、対象、負担額等は適切か。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	図書館法に無料の原則が明記されているため受益者負担は適切でない。

《今後の方向性と改善》

今後の方向性【31】	<input checked="" type="checkbox"/> 拡充して継続 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 縮小を検討 <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討 <input type="checkbox"/> 細事業の効率化【 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 民間活用 <input type="checkbox"/> 他事業と統合 <input type="checkbox"/> 廃止 】
判断理由及び見直し・改善の具体的内容	利用者にとって快適で安心して利用できる施設とするため適正な維持管理を行なう必要がある。
昨年からの見直し・改善状況【32】	岱明図書館の玄関等位置を改善したことで、利用客からも利用しやすくなったとの声もあり、利用者数が伸びた。